日本オリエンテーリング選手権（リレー競技）実施基準

公益社団法人　日本オリエンテーリング協会

1　目　的

1.1 日本オリエンテーリング選手権者（リレー競技）、およびシニア、ジュニア、ベテラン、スーパーベテランならびにリトルジュニア各オリエンテーリング選手権者（リレー競技）を決める

1.2 リレーオリエンテーリング技術の向上をはかる。

1.3 団体競技としてのリレーオリエンテーリングを通して、オリエンティア同志および会員相互間の交流、ひいてはオリエンテーリングの普及、発展に資する。

2　適用規則

2.1 『日本オリエンテーリング競技規則』（以下「競技規則」という）、『公認大会開催に関する規則』および『日本オリエンテーリング競技規則および関連規則類の運用に関するガイドライン』（以下「ガイドライン」という）ならびに『日本オリエンテーリング地図図式』（以下「JSOM」という）を適用する。

2.2 この実施基準は、競技規則およびガイドラインに基づき、必要な事項を纏めたものである。

2.3 『公認大会開催に関する規則』2.2 で定める全日本リレー大会の各選手権クラスにおける優勝チームを各オリエンテーリング選手権者（リレー競技）とする。

2.4 この実施基準でいう選手権者とは当該チームを派遣した都道府県を代表する組織（以下「都道府県会員」という）をいう。

3　主催者

3.1 全日本リレー大会の主催者は、公益社団法人日本オリエンテーリング協会（以下「JOA」という）とする。

3.2 JOA は、競技会の運営主管を JOA に加盟する都道府県会員および理事会で承認された団体（以下「正会員」という）、正会員に所属するクラブ等の団体、およびその他 JOA が開催を認めた団体に委ねることができる。

4　開　催

4.1 全日本リレー大会は年 1 回とし、年度後半（下半期）に開催する。

4.2 選手権クラス以外に一般クラスを設ける。一般クラスは競技者登録を必要としない。

4.3 開催日、開催場所については、遅くとも前年度末までに決定、公示する。

4.4 テレインは、過去 2 年間、大会を開催していないことが望ましい。

5　競技形式

5.1 1 チーム 3 人の継走によるポイントオリエンテーリングとする。

5.2 各選手権とともに、複数クラスの成績による団体戦（都道府県対抗戦）を行う。

6　クラス

6.1 選手権クラス

クラス名		構　成	競技人数
ME	日本選手権	男性、年齢制限なし	3 名
WE	日本選手権	女性、年齢制限なし	3 名
MS	シニア選手権	男性、35 歳以上	3 名
WS	シニア選手権	女性、30 歳以上	3 名
MJ	ジュニア選手権	男性、21 歳以下	3 名
WJ	ジュニア選手権	女性、21 歳以下	3 名
MV	ベテラン選手権	男性、50 歳以上	3 名
WV	ベテラン選手権	女性、45 歳以上	3 名
XV	スーパーベテラン選手権	男性、65 歳以上および／または女性 50 歳以上	3 名
XJ	リトルジュニア選手権	男性／女性、15 歳以下	3 名

(1)　女性が男性のクラスに参加する場合、XV クラスを除き、年齢は当該男性クラスを適用する。

6.2 一般クラス

一般クラスについては、年齢、性別、距離などにより主管者が設定する。男女混合クラスを設けてもよい。

7　参加資格

7.1 選手権クラス

(1)　選手権クラスへの参加者は JOA に加盟する都道府県会員とする。

(2)　同一の選手権クラスに対し、単一の都道府県会員から複数のチームが参加できる。

(3)　都道府県会員が単独でチームを編成できない場合、同一ブロック内または隣接する複数の都道府県会員により連合チームを編成し、参加することができる。ただし、当該クラスに対して単独でチームを編成している都道府県会員はそのクラスに対して連合チームの一員となることはできない。

(4)　参加選手（競技者）は、競技者登録（ふるさと登録を含む）をした者であり、所属する都道府県会員から出場できる。

(5)　JOA に加盟していない都道府県に所属する競技者は同一ブロック内に属する都道府県会員または隣接する都道府県会員に所属するものとして参加することができる。

(6)　選手団の構成は、団長、監督、および選手とし、相互に兼ねることができる。

(7)　補欠選手は、各チーム 2 名以内とし、同一クラスに複数のチームが参加する場合は、チーム数に相当する人数までを共通の補欠として登録することができる。チームの欠員の補充は同一クラスの他のチームおよび補欠登録された選手からのみとする。

7.2 一般クラス

(1)　競技者登録を必要としない。一般クラスへの参加資格は大会ごとに主管者が定める。

8　参加費

8.1 選手権クラスの参加費は以下のとおりとする。

(1) XJ クラス以外：1 チーム 12,000 円（4,000 円×競技者人数 3 名）

（2）XJ クラス　　：1 チーム　6,000 円（2,000 円×競技者人数 3 名）

8.2 一般クラスの参加費は以下のとおりとする。

一般クラス　　：1 チーム　9,000 円（3,000 円×競技者人数 3 名）

9　地　図

地図は JSOM を適用する。

10　イベントアドバイザー

10.1 イベントアドバイザーは、JOA イベントアドバイザー資格者として登録されている者から JOA が指名する。

10.2 イベントアドバイザーは、イベントアドバイザー補佐（アシスタントイベントアドバイザー）を指名することが望ましい。アシスタントイベントアドバイザーは、JOA イベントアドバイザーまたは准イベントアドバイザー登録をしている者とする。

11　表彰等

11.1　クラス表彰

（1）日本選手権クラス(ME,WE）優勝チームを日本選手権者とし、上位 6 位までを表彰する。メダルと賞状を授与する

（2）シニア（MS,WS）、ジュニア（MJ,WJ）、ベテラン（MV,WV）、スーパーベテラン（XV）およびリトルジュニア（XJ）各選手権クラス優勝チームを、シニア、ジュニア、ベテラン、スーパーベテランおよびリトルジュニア選手権者とし、上位 3 位までを表彰する。

11.2 団体総合表彰

（1）都道府県会員ごとに、ME および WE クラスの得点と、その他のクラス（MS,WS, MJ,WJ,MV,WV,XV,XJ）のうち成績の良い 4 クラスの得点を合計し、最も高い得点の都道府県会員を総合優勝として優勝旗と優勝杯を授与し、6 位までを表彰する。

（2）得点の計算方法

① ME および WE クラスは、1 位を 9 点とし、以下 1 点ごと減点し 9 位を 1 点とする。他のクラスは、1 位を 6 点とし、以下 1 点ごと減点し 6 位を 1 点とする。

② 同一の都道府県会員から複数チームが出場するクラスでは、最上位チームのみに得点を与え、得点対象外のチームの順位は詰めて計算する。

③ 複数の都道府県会員による連合チームには、獲得得点をチームを構成する都道府県会員数で割った点数をそれぞれに与える。

④ 最終エントリ（走順提出）時点での得点対象チーム数が 6 未満（ME、WE クラスは 9 未満）の場合は、そのチーム数を 1 位の得点とし、以下 1 点ごと減点する。

⑤ 上記以外で、競技時間内に完走したチームには、1 点を与える。

11.3 一般クラス

上位 3 位までを表彰する。

12　その他

12.1 大会前日に開会式およびテクニカルミーティングを開催する。

12.2 選手権クラスおよび一般クラス以外に併設競技を実施してもよい。ただし、リレー

競技に影響を与えないようにしなければならない。

12.3　この実施基準にない事項は、競技規則およびガイドラインに従う。

平成 21 年 3 月 15 日制定（平成 21 年度より適用）
平成 24 年 6 月 17 日 公益社団法人への移行に伴う改正
平成 25 年 4 月 13 日改正
平成 26 年 6 月 15 日改正
平成 28 年 2 月 7 日改正
平成 30 年 2 月 15 日改正
平成 31 年 4 月 1 日改正